



学校教育の充実について

岩上 博志 議員



質問 酷暑であつた夏、熱中症予防対策を講じた水泳指導や体育の授業、部活動等の実施について伺います。

答弁 水温や暑さ指数の数値、児童生徒の様子等を総合的に判断し、水泳指導をはじめ体育の授業、部活動等の実施の可否や活動場所の変更等、熱中症予防対策

に努めています。

質問 生命の危険を感じるような酷暑に対応するため、学校体育館へのエアコン設置を考えているか伺います。

答弁 現在、学校体育館にエアコンを設置する計画はありません。

要望 災害時の避難場所として活用される学校体育館

であるから、教育委員会の予算だけでなく、政策企画部や総務部等の関係部局と検討して予算化し、早期にエアコンを設置することを強く要望します。

質問 小学校1、2年生へのタブレット端末導入時の支援とその活用について伺います。

答弁 小学校1、2年生が端末を活用する際に「ICT活用支援員」を配置し、低学年児童にも分かり易いようにクイズ形式等で端末

に慣れる指導をしています。
要望 今後もICT活用支援員の配置を要望します。
質問 教育研究所における「里沼班」の実践状況について伺います。

答弁 里沼学習について「小中学校系統性一覽表」を作成し、それを踏まえた学びの充実や小中連携を目指している中、今年度の小学校間の学び合いや小中での取組を検証し、成果や課題を共有して、来年度以降の充実に繋げていきます。

質問 部活動地域移行に向けて、これからの取組について伺います。
答弁 市の取組を示したり、1フレット等を作成したり、児童生徒及び保護者の考えを把握したりすることを予定しています。

要望 多くの課題をクリアしながら部活動地域移行の完全実施に向けて迅速に推進していくことを強く要望します。



館林のまちづくりと地域猫の避妊断種手術について

野本 泰生 議員



質問 まちの魅力度の指標の一つである人口増減のうち、社会増減についてはどうか。

答弁 平成27年度から社会増の傾向となっています。

質問 社会増となっている要因は何か。

答弁 移住定住促進に係る事業により一定の成果が上

がっていることや外国人労働者の転入増によるものも要因と思われます。今後も移住定住事業の継続や新規団地の造成と拡張、企業誘致等を図り、総合戦略に沿った事業を展開し、持続可能な社会の形成を実現していきたいと考えています。

質問 交流人口を増やすた

めには滞在拠点が必要だが、その取組は。

答弁 つつじが岡公園のサイクリングターミナルのリニューアルや茂林寺沼南岸の新たな拠点の整備、まちなかエリアでも交流人口増加に向けての事業を展開しています。

質問 市長が言う「食とアートの館林」のアートを活かしたまちづくりとは。

答弁 モダン・ムーブメント建築280選に選定された旧市庁舎などアートな歴

史的建造物を含む公的不動産等を有効活用し、にぎわいを創出しながら、まちの活性化を図るものです。
質問 これからのまちづくりの展望は。

答弁 館林にしかない魅力を活かして、既にある資源を再認識し、さらに磨きをかけて、食とアートのまちをアピールし、持続可能なまちを目指します。

質問 犬や猫の避妊や断種手術費の補助金の概要と実績は。

答弁 犬猫ともに、雄が3000円、雌が5000円となっています。なお、野良猫も対象としています。過去3年間で826頭、猫が74.7%を占めています。

要望 市内には、地域が野良猫であふれ、困ることにならないよう自費で不妊手術を行い、努力されている方もいます。予算に上限があり、補助金も受けられない場合もあるようです。補助金の予算増額を要望します。